

# 4月 APRIL

今月のテーマ

環境にやさしい商品を買おう！



今月は、もう新年度です。入学・就職・転勤などで新生活を始める人も多く、この時期に買い揃える人も多いと思いますが、少しでも環境にやさしい製品の購入に心がけましょう。

環境にやさしい製品の目印としてはエコマークがあります。エコマークがついている製品は「環境保全に役立つ」ことをあらわしています。再生紙など、リサイクルされた原料を使用している製品は、製造によって発生するCO<sub>2</sub>の量が少ないばかりか、資源の節約にもなります。食品の容器などは、リユース（ビールびんなど）やリサイクル（アルミ缶など）できるものを選ぶことが重要です。不要なものはできるだけ買わないようにするとともに買い物用レジ袋の消費を減らしましょう。

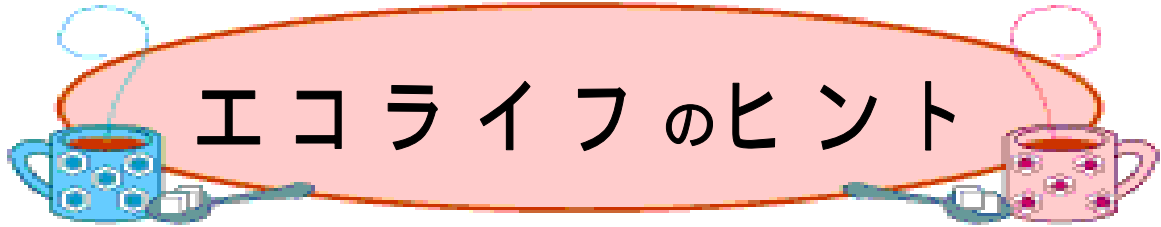


エコマーク

そこで、

## 4月の行動目標

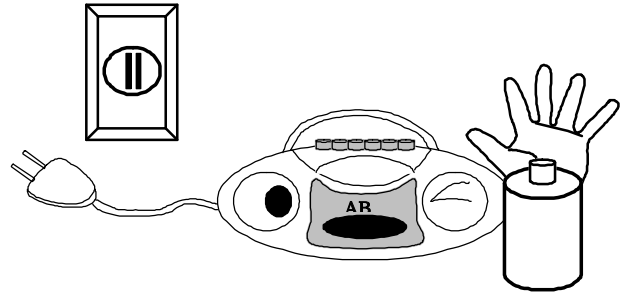
行動目標	達成度の採点（該当するところに 印）			
	いつも実行できた	ときどき実行できた	気にはしたが実行しなかった	無関心だった
エコマークのついた製品を選ぶ				
リサイクル原料を使用した製品を選ぶ				
容器はリサイクルできるものを選ぶ				
買い物袋を持参する				



# エコライフのヒント

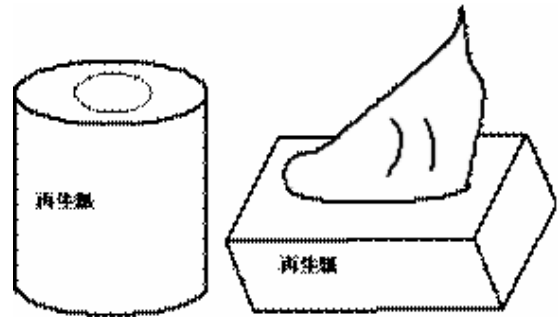
## 電池はなるべく使わない

電池は有害ごみになるばかりでなく、種類によって異なりますが、一般的に製造するのにその電池が作り出す電力の何十倍ものエネルギーを必要とします。ラジオは電池を使うのをやめ、非常時以外は交流電源を使いましょう。電卓も電池式のものをやめソーラー式のものにしましょう。



## 再生紙を使おう

トイレトペーパーや、ティッシュペーパーは使いすぎないように、またできるだけ再生紙利用のものを使いましょう。紙の無駄使いをなくすことが森林資源の保護につながります。森林は二酸化炭素の吸収源でもあり大切な資源です。



## ビールびんは優等生

ビール、酒はビールびん、一升びんなど繰り返し使える容器のものを購入し、使用後は販売店に返却しましょう。ビールびんは年間約60億本使用され、そのうち約93%が回収され12回程度使用されるリサイクルの優等生です。

